

# 前更皆伐天然下種更新施業指標林

## 1 長棟（ブナ地帯）施業指標林

富山営林署

### 設定の目的

伐採前に後継樹を発生・生育させることにより、更新を確実にしたうえで主伐を行う更新体系の確立に必要な諸条件を見出す。

場 所 富山県上新川郡大山町長棟国有林210林班よ・た小班

面 積 8.07ha

### 施業等の概要

○ 30%伐採区（210林班よ小班，面積2.94ha）

伐採前の林況は，ウダイカンバ外L，林齢80年，材積149m<sup>3</sup>/ha，昭和59年10月伐採前地拵え（人力・機械，4m刈払6m残し），昭和60年11月ウダイカンバ外L（径級20～46cm）をほぼ均等に配置，18cm以下の有用広葉樹はすべて保残し伐採（下種伐），平成2年7月刈筋内の刈出し（人力）

○ 50%伐採区（210林班た小班，面積5.16ha）

伐採前の林況はブナ他L，林齢80年，材積206m<sup>3</sup>/ha，生立本数200本/ha，昭和59年10月伐採前地拵え（機械4m刈払6m残し），昭和60年5月～11月ブナ他L（径級26～56cm）をほぼ均等に配置し18cm以下の有用広葉樹はすべて保残し伐採（下種伐）平成2年7月刈筋内の刈出し（人力）

### 調査計画等

昭和59年10月調査プロットを設定し毎年ブナ他有用広葉樹の稚樹発生等の調査をしている。

### 地 況

標 高：1,100～1,180m 林地傾斜：10～30°

土壌型：B<sub>D</sub> 方 位：SW

### 林 況

○ 30%伐採区

平成3年10月調査時点で，ブナ76,000本/ha，そのうち樹高30cm以上が18,000本/ha，その他有用広葉樹10,000本/ha，そのうち樹高30cm以上が4,000本/haとなっており，ブナ等の稚樹の発生・生育は順調である。

○ 50%伐採区

平成3年10月調査時点で，ブナ120,000本/ha，そのうち樹高30cm以上が10,000本/haとなっており，ブナの稚樹の発生・生育は順調である。

# 林小班

205

牛首  
△1296

刈り出し箇所標準位置図

長棟国有林210と林小班

12外 設所

01253.03

20 24 設所

1100.7

0111.48

210

1116

212

1050

1100

1150

1200

1250

1300

1200

1250

1300

5000

